

第 2 回 意見交換会 要旨

開催日時	10 月 16 日 (火) 19 時 00 分 ~ 時		
市町村名	白馬村	グループ名	5 班
要 旨			
前回の質問・資料請求についての回答			
交通量の説明に意味があるのか。 H32 とかの交通量の予測ができるはずがない。 道路の事をみんなで考える上で、この予測は意味がない。単なる数字の遊びである。			
予想だから、当たるか当たらないかは分からない。			
何百億円という工事なので予想が必要なんだろう。 11/27 発表する人を決めたい。都合のいい人が発表するという事で。 前回まとめると道路をつくる事でメリットはあるのか。 デメリットは環境が変わる。金がかかる。白馬村をよくできるのか。			
みんなの意見を聞いたら方向修正が出来るようになった。			
頭を柔らかく。みんなに意見を言ってもらう。			
20 億 ~ 70 億の金を掛けて、活断層の上に道を造らなければ道は造れないのか。白馬は避けられても小谷が避けられなければ意味がない。道の形態はバイパスがいい。R148 は生活道路に。新しく道を作るのは活断層を避けて。			
白馬で暮らして快適なのは、1万2000人 ~ 1万5000人がせいぜい。 長野県はものを作り出す第二次産業がない。 ものをつくるのに自然を壊さずにできる可能性がある。この点で前回反省した。 お金には色がついているようで、建設に使う金は福祉には使えない状況である。今の行政では無理。 もっと観光とかにも使って欲しいが。 自然保護についてはオリンピックをやることになった途端、自然保護団体が反論してきた。その前は何もやっていなかったのに。もっと腹立だしいのはオリンピックのために道が新しく出来たりして、今まで俺達が何をやっていても無視していたのに。			
高齢化社会 15 年後には 2 人で 1 人の年寄りをみる。道をつくる金はない。税金を高くするのも無理。今使っている道を直す程度にして、金を他に回して欲しい。 自然保護は失業率 5 % で、仕事をする人もいなくなるので、道はそれほど必要ない。自然を大切にしたい方が良いでしょう。			
これから先、予想でも交通量が増える。緊急の際、この道路だけではパニックになる。道路のアクセスは、これだけではいけない。			
56 豪雪から道路は考えなくてはいけなかった。高規格道路ができたなら、通過点になってしまうという意見は反対。これから先、こんな渋滞の所には若い人達は来なくなってしまう。通過点にならないようにする努力が私達には必要。 田中知事の脱ダム宣言で、代替案が 1 年経ってもまだ出て来ない。これでは災害が起これば、もっと環境破壊になってしまう。 道を造るにしても、みんなで環境破壊せずに済むのを考えれば良い。			

第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10 月 16 日 (火) 19 時 00 分 ~ 時		
市町村名	白馬村	グループ名	5 班
	要 旨		
	道路を造って努力をすれば、客が来るのかって言えば、そうは思わない。 道を造れば村は産業として発展はするが、各宿が努力しても滞在型には決してならないと思う。 高規格道路なのか今の道路を利便性を良くするのか。その確認が必要。道路反対とは言っていたが、若い人達の就職先もないし、これでは村は衰退していくので、道を造ってもいいのではとも思った。		
	道は1町村でも反対すれば造らないのか。それともぶち切れて造るのか。行政の考えを聞きたい。 渋滞を感じたのは、今年の冬。2日だけ。今は全く渋滞を感じない。 子供は減っている。みんな車に乗ったとしても今のような渋滞が起こるとは思えない。H32の交通量の予想は当てにならない。老人が増えればのんびり、ゆったりになると思う。 市町村合併で白馬は松本、長野、糸魚川につくのか。この道の端をどこにするかが重要。 災害が起これば道は役に立たない。ヘリポートを整備した方が現実的。		
	遠い夢を追うのではなく、客を呼ぶには努力しなきゃいけない事はわかっている。客の流れを良くして欲しい。スムーズに客が出入りできるように。客足がなくなるようでは困る。道がよくなれば、客が減らないように企業努力が必要。目先の事業に取り組んで欲しい。みんなもっと早く経済的考えをもって欲しい。		
	道路を造ることが災害に役立つのか。生活が便利になるか。道路を作ることは、私達にとっていいことか、悪いことか。		
	それが分からないとこ。		
	生活道路、渋滞を解消するための道路なら賛成。		
	〇〇さんの質問に対する回答を説明。ぶち切れで作ることも考え得る。その作った道だけは制限速度60~80kmにする。そのあと、必要な市町村ができてきたらくっつける形にして作る。		
	こういう資料を出されると、行政特有でみんな同じような考えになってしまう。		
	こういう道を作ったら、いいか悪いか考えよう。		
	道が出来ると営業努力が大変。それを考えた上でやらなければならない。でも道が出来ていなければ、何をやっても努力しても無駄ではないか？ でも道を作った方がリスクが大きい。		
	滋賀は高速が出来たら客が減ったらしいし、この道を作ったら宿泊は減るのではないかと思う。		
	行政もこういう会議を行って、住民の意見を聞くというのは、いい姿勢ではないか。		

第 2 回 意見交換会 要旨

開催日時	10 月 16 日 (火) 19 時 00 分 ~ 時		
市町村名	白馬村	グループ名	5 班
	要 旨		
	昔は、確かに道は混んでいた。でも次の年も来た。道は誘客には関係ないと思う。高規格で安曇野をぶち抜くのは反対。ただし白馬、小谷には必要。子供の通学にも、白馬はもう少し交通の整理（生活者とただ通る人との）が必要。		
	道は大分、20年前とかに比べると良くなってきた。どこでもういいと思うかが人によって違う。高速道路みたいな道が必要なのか。というのが重要。		
	白馬には複数の道路が必要。ただ、どういう道路が必要なのか。		
	トラックには通行料を取ったりして、トラックを通りにくくする方法もある。中条村有料道路のように、道路作った金の回収をする行政と回避する下々とは考えが違う。行政はこういうことはよく考えなければいけない。		
	高規格を作っても、お金を取ればトラックもR148へ入ってくるようになってしまう。意味がない。		
	R148を通り良くして、住民のためにするにはトラックをなくせばいい。それには高規格道路を作れば良い。		
	トラックは最短距離を走るの、高規格道路を作ってもR148が最短なので絶対R148を通ると思う。		
	観光だけでなく、色んな産業が発展するというのが賛成者の希望。		
	道路が必要というのなら、どこを通すのか具体的な案を示して欲しい。		
	道路が必要ということは、はっきりしてきた。どこに作るか、どういう道路を作るか、という具体的なことになると決められない。		
	せっかくだから、こういう意見を発表する会は持って欲しい。		
	11 / 6 第3回決定。		